

今夏の需給の見通しについて

平成25年4月

関西電力株式会社

今夏の需給の見通しについて

○H25年度の需要は、定着した節電による減少を268万kW(参考:昨夏117万kW)を織り込んで、2,845万kWと想定しています。

○供給力は、大飯3・4号機の稼働を見込んだ上で、火力の震災特例の活用による定検繰り延べ等により2,932万kWを確保し、最低限必要となる予備率3%を確保できる見通しです。

○効果的・効率的で将来にもつながるピーク抑制対策やご家庭での電気のご使用状況の見える化の推進等について、引き続き取組みを進めてまいります。

需給見通し(8月)

		[万kW]		
		①昨夏想定	②今夏想定	差分(②-①)
供給力-需要 (予備率)		▲445 (▲14.9%)	87 (3.0%)	
需要		2,987	2,845	▲142
供給力	合計	2,542	2,932	+390
	原子力	0	236	+236
	水力	203	205	+2
	火力	1,472	1,478	+6
	揚水	223	420	+198
	新エネ	0.2	0.3	+0.1
	他社・融通	644	591	▲52